

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証

No	事業名	事業概要	予算執行状況		事業期間		事業実績	効果	具体的な理由	担当課
			総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業 始期	事業 終期				
1	商品券(スマイルチケット)発行事業	<p>新型コロナウイルス感染症の影響に鑑み、市民生活を支援するとともに、地域における消費を喚起するため、市民等に商品券を配付する。市民等は、配付された商品券をあらかじめ登録している取扱店で使用する。取扱店は、市内金融機関に使用済みの商品券を持参し換金する。</p> <p>■商品券(愛称 スマイルチケット) 発行額面 500円 ※市民1人につき5,000円分の商品券(500円×10枚)を配付</p> <p>■取扱店(あらかじめ商品券取扱店として登録した市内店舗) ①専用券(3,000円分) 市内の飲食店、小規模事業者、タクシー事業者のみ ②共通券(2,000円分) 商品券取扱店全店舗</p>	340,499,181	301,972,000	R3.6.1	R4.3.31	<p>【消耗品費】 60,599円 【印刷製本費】 7,263,190円 【通信運搬費】 9,028,222円 【広告料】 148,500円 【手数料】 13,246,772円 【データベース委託料】 0円 【帳票類印刷・封入等委託料】 4,632,950円 【コールセンター業務委託料】 一式 2,477,398円 【機械器具借上料】 643,500円 【庁用器具費】 0円 【商品券発行事業負担金】 302,998,050円</p>	非常に効果的であった	令和3年度実績では、商品券は飲食店や小規模事業者の店舗で53%が利用されており、専用券を設定したことで飲食店や小規模事業者に対して、一定の支援ができたと考えている。事業者アンケートでもスマイルチケットの実施は好評であった。	商工労働課
2	電子図書館システム導入事業	<p>新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、来館を不要とするとともに、来館者を少なくすることで三密を避けるようにするため、電子図書館を整備する。</p>	10,942,052	10,000,000	R3.6.1	R4.3.31	<p>・ネットワーク設定委託料 結果的に不要であったため不執行 ・電子図書館システム導入に係る作業委託料 700,000円×1.1=770,000円 ・電子図書館に係るクラウド利用料50,000円×5月×1.1=275,000円 ・電子図書購入(Librarie・TRC-DL) 2,609点 9,897,052円</p>	効果的であった	電子図書館の導入により、来館することなく電子書籍を利用することが可能となった。また、来館者を少なくすることで三密を避けることができ、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点からも効果的であった。	中央図書館
3	文化会館WEB会議環境整備事業	<p>新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、文化会館にWEB環境を整備することで、感染症の影響により有観客でのイベント実施が困難な場合においても、オンラインを活用することで、イベントを開催し文化振興を促進する。</p> <p>また、通常時においてもオンラインを活用し、イベントを発信することで、地域への誘客を通じた地域活性化につなげる。</p>	2,013,000	2,000,000	R3.6.1	R4.3.31	<p>・LAN工事一式 2,013,000円</p>	効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント自体の中止や延期、または人数制限を設け、規模を縮小しての開催が多かったが、徐々にハイブリッド型でのイベント開催を検討するケースも増えており、一定の条件はあるものの、オンライン配信が可能となったことは、施設整備の充実という点で効果的であった。	文化スポーツ推進課
4	飲食店及び飲食店関連事業者等に対する支援事業	<p>新型コロナウイルス感染症拡大のため、山口県の飲食店等への営業時間短縮要請協力金(営業時間短縮要請に協力した飲食店)、もしくは山口県の中小事業者デルタ株集中対策支援金(事業収入が30%以上減少した事業者)の給付を受けた飲食店及び飲食店関連事業者等に対し、事業継続を支援するために1社当たり20万円の給付を行う。</p>	33,200,000	33,000,000	R3.10.1	R4.3.31	<p>交付事業者166社 1社当たり20万円 合計交付額 33,200,000円</p>	効果的であった	県が令和3年8月から9月に実施した営業時間短縮要請に応じた飲食店を中心に給付金を支給した。本給付金は用途を限定するものではなく、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている飲食店や飲食店関連事業者に対して、事業継続支援につながった。	商工労働課
5	端末整備事業	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮した勤務環境を整備するために、PC等の備品を整備する。</p>	3,575,223	2,482,000	R3.10.1	R4.3.31	<p>【消耗品費】 298千円 ・消耗品一式 297,223円 (ウイルス対策ソフト、パソコンバッグ等) 【機械器具費】 3,576千円 ・パソコン(タブレット15台、ノート5台) 2,381,500円 ・オフィスライセンス 10式 550,000円 ・マイクスピーカー 15台 346,500円</p>	効果的であった	密を避けた業務や会議・研修の開催が可能となり、感染拡大の防止やコロナ禍での業務継続につながった。	情報管理課